

事例ワークを交え実践的に方策を学ぶ

地域包括ケアの中で発揮する 入退院支援と在宅療養支援



改定対応 退院後の在宅生活を見据え、実践例をもとに具体的に!

2018年診療報酬改定対応! 入退院支援職員のスキルアップセミナー

2018年診療報酬改定では、「入退院支援」加算が新設され、入院前の支援から退院後の訪問指導までシームレスなケアの評価がより充実しました。病院看護師には、患者の退院後を見据えた在宅療養の知識とスキルが一層求められています。本セミナーでは、円滑な地域包括ケアシステムの実現に向けて、入退院支援にかかわる関連職が知っておきたい在宅療養の視点と方策を、事例ワークを交え実践的に学びます。

高橋由利子氏 九段坂病院 地域医療連携部 副部長
退院支援看護師
慶應義塾大学大学院 非常勤講師
保健師/看護師/健康マネジメント学修士

1981年国家公務員共済組合連合会虎の門病院入職。1995~2008年同病院病棟管理部長歴任。2010年慶應義塾大学大学院健康マネジメント研究科医療マネジメント専修修了、医療法人社団祐ホームクリニック在宅医療連携室室長を経て、2013年4月より現職。日本医療・病院管理学会員。

入退院支援にかかわる職員が 在宅をイメージして実践できる!

プログラム

1. めざす地域包括ケアとは

- 1) 社会環境とケアニーズの変化 2) 地域包括ケアシステムの構築
- 3) 医療機能の分化と強化 4) 医療・介護の連携

2. 病院関係者が在宅療養について知る

- 1) 在宅療養とは 2) 在宅療養を支える多職種チーム
- 3) 在宅療養における医療・介護の連携
- 4) 病院と在宅ケアチームの連携 ●在宅医療研修の効果 ●看看連携

3. 当院の取り組み紹介

- 1) 地域包括ケア病棟の活用 2) 在宅療養後方支援病院としての機能構築
- 3) 千代田区高齢者総合サポートセンターとの連携
- 4) 入退院支援研修の開催

4. 外来-入院-在宅療養それぞれを支援する

- 1) 入退院支援
 - 2018年診療報酬改定を受けて ●入退院支援フロー
 - 【事例ワーク】 ●入退院支援の実際 ●連携実務者の役割
- 2) “思いをつなぐ”入退院支援 ●意思決定支援とは
 - エンドオブライフ・ケア(援助的コミュニケーション)
 - 【事例ワーク】 ●アドバンス・ケア・プランニングを考える

東京	18年 11月10日(土)	日総研 研修室(廣瀬お茶の水ビル)
大阪	18年 12月1日(土)	田村駒ビル
名古屋	19年 1月19日(土)	日総研ビル
福岡	19年 2月16日(土)	福岡朝日ビル
仙台	19年 3月2日(土)	ショーケー本館ビル

[講義時間] いずれも10:00~16:00

参加料 税込 一般 19,000円 会員 16,000円

※会員は日総研専門誌(定期刊行物)の年ぎめ購読者です。
※昼食代は含まれません。昼食は各自でお持ちください。
※ご参加いただくには事前のお申し込みが必要です。※最少催行人数14人。

お客様の生の声は **日総研 14063** **検索**

ホームページ 毎週更新 **現場から生まれた専門性を磨く研修と教材** **日総研** **検索**

地域包括ケアを多職種で実現!

地域連携 入退院と在宅支援

隔月刊誌(年ぎめ定期刊行物)

A4変型判 112頁
入会金 3,000円
年間購読料 32,914円
(共に税込)

11-12月号
特集

●外来を起点とした入退院マネジメントの実際
在宅療養支援の要は外来にあり

●疾患の重症化、機能低下を防ぐ 口腔管理の連携の実際

地域連携入退院 **検索**

▶詳細はホームページで www.nissoken.com

●お申し込み受付後、通常1週間以内に参加証をお送りしています。参加証が届かない場合にはお問い合わせください。

FAX申込書		▼受取確認者氏名を必ずフルネームでお書きください		送付住所	TEL()	—	施設宛 請求書 必要 ・ 不要
地域包括ケアの中で発揮する 入退院支援と在宅療養支援 [14063]		ふりがな		〒	—		
→参加地区に✓印を		氏名 (受取 確認者)		生年月日		西暦 19 年 月 日	送付先 自宅 ・ 勤務先
[25] <input type="checkbox"/> 東京 11/10 [26] <input type="checkbox"/> 大阪 12/1 [27] <input type="checkbox"/> 名古屋 19年1/19 [28] <input type="checkbox"/> 福岡 19年2/16 [29] <input type="checkbox"/> 仙台 19年3/2		▼日総研の会員制・専門雑誌をご購読の方はお客様コードをご記入ください		お客様コード		役職・部署	
		ご連絡をお送りします。メールアドレス		勤務先名			

FAX ☎0120-052690 電話 ☎0120-054977

★会員とは日総研専門誌(定期刊行物)の年ぎめ購読者です。

日総研会員はセミナー3,000円引き!

主催 **日総研出版** 〒451-0051 名古屋市西区則武新町3-7-15 日総研ビル
※日総研ではご提供いただいた個人情報は目的に従い適切に利用しております。詳細はwww.nissoken.com/privacy